

政務活動費収支報告書

平成 31 年 3 月 31 日

富士宮市議会議長 手島 皓二 様

会派名称 日本共産党議員団

代表者氏名 若林 志津子

平成 30 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費 600,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費	0	
資料購入費	71,574	書籍購入
会議費	228,984	研修会開催費用、研修旅費、参加費
事務費		
調査旅費		
その他経費		
合計	300,558	

3 残額 299,442 円



平成30年度政務活動費現金出納簿

日本共産党議員団

(単位:円)

	月	日	項目	内容	収入金額	支払金額	残高
	4	1			600,000		600,000
1	4	25	2資料購入費	「復興に女性たちの声を」他2冊		3,308	596,692
2	1	15	2資料購入費	月刊「保育情報」9か月分		5,850	590,842
3	6	15	2資料購入費	戦争の真実 1冊		1,728	589,114
4	5	2	2資料購入費	土地登記簿取得するための収入印紙代		600	588,514
5	5	31	2資料購入費	土地登記簿取得するための収入印紙代		1,800	586,714
6	7	5	3会議費	地方議員研究会主催のセミナー参加費		60,648	526,066
7	7	19	2資料購入費	「現代史と現代認識に関する調査」報告書他2冊		3,860	522,206
8	8	3	3会議費	地方議員研究会主催のセミナー参加旅費		35,020	487,186
9	8	6	3会議費	第20回都市経営セミナー参加旅費		15,220	471,966
10	8	22	3会議費	公共交通担い手確保方策」の研修参加費		25,000	446,966
11	8	15	3会議費	公共交通担い手確保方策」の研修参加旅費		15,220	431,746
12	7	31	2資料購入費	「地域医療を支える自治体病院」他1冊		2,780	428,966
13	8	1	2資料購入費	土地登記簿取得するための収入印紙代		600	428,366
14	9	17	2資料購入費	「災害の時代に立ち向かう」他3冊		8,288	420,078
15	11	12	3会議費	第32回日本高齢者大会IN熱海への参加旅費		10,480	409,598
16	11	22	3会議費	研修会講師謝礼		14,000	395,598
17	11	22	3会議費	講演会講師交通費		11,520	384,078
18	11	8	3会議費	第32回日本高齢者大会IN熱海の参加費(2日分)		5,000	379,078
19	12	7	2資料購入費	「保育白書2018版」「新・お役立ちトク本」		4,292	374,786
20	12	17	2資料購入費	月間「保育情報」2019/1~3		1,950	372,836
21	12	17	3会議費	第46回市町村議会議員研修会in静岡参加費		30,216	342,620
22	1	25	3会議費	第46回市町村議会議員研修会in静岡参加旅費		6,660	335,960
23	1	29	2資料購入費	地域交通政策づくり入門		7,330	328,630
24	3	7	2資料購入費	「豪雨災害と自治体」ほか2冊		3,968	324,662
25	3	7	2資料購入費	全国農業新聞購読料		8,480	316,182
26	3	14	2資料購入費	商工新聞		7,200	308,982
27	3	15	2資料購入費	「議会と自治体」年間購読料		9,540	299,442
				合 計	600,000	300,558	299,442

収入合計 600,000円 - 支出合計 300,558円 = 返納額 299,442円

第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第1号の2
平成30年4月1日

日本共産党議員団
代表者 若林 志津子 様

富士宮市長 須藤 秀 忠



平成30年4月1日付けで申請のあった政務活動費の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

平成30年度交付決定額 600,000 円

支 出 伝 票

	代表者印	●	経 理 責任者印	●																
項 目	2 資料購入費																			
金 額	3, 308 円																			
内 容	「復興に女性たちの声を」他2冊																			
目 的	災害時・復興時にどのように女性の視点を生かせるかを学び、市政に反映させるため。 LGBT の理解を進め、行政でできることを提案するため。																			
支 出 先	Amazon. co. jp																			
支払年月日	2018年 4月25日																			
その他特記事項 (参加者・人数等)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">書籍</td> <td style="width: 10%;">3冊合計</td> <td style="width: 10%;">2, 484円</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書籍 ・ LGBTを読みとく: クィア・スタディ入門 ・ 復興に女性たちの声を - 「3.11」とジェンダー ・ 災害支援に女性の視点を! </td> </tr> <tr> <td>配送料・手数料</td> <td></td> <td>500円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>代引手数料</td> <td></td> <td>324円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td></td> <td>3, 308円</td> <td></td> </tr> </table>				書籍	3冊合計	2, 484円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書籍 ・ LGBTを読みとく: クィア・スタディ入門 ・ 復興に女性たちの声を - 「3.11」とジェンダー ・ 災害支援に女性の視点を! 	配送料・手数料		500円		代引手数料		324円		合 計		3, 308円	
書籍	3冊合計	2, 484円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書籍 ・ LGBTを読みとく: クィア・スタディ入門 ・ 復興に女性たちの声を - 「3.11」とジェンダー ・ 災害支援に女性の視点を! 																	
配送料・手数料		500円																		
代引手数料		324円																		
合 計		3, 308円																		

領収書 (明細) 貼付欄

出納簿記入済 印

領収書 宅急便コレクト	お届け先 若林志津子 様 〒 [] [] [] Tel [] [] [] []	代金引換額 (税込) 3308 円
		消費税額等 244 円
	〒272-0127 千葉県市川市塩浜 2-13-1 amazon.co.jp http://www.amazon.co.jp/contact-us/	入金内訳 現金 3308 円
	ヤマトフィナンシャル株式会社 ヤマト領収金組 (代金引換額) の訂正はできません 上記金額を正しく領収いたしました。	記事・品名 ShipID: DR4IRMBGg
		印紙税申告納付につき京橋税務署承認済

支 出 伝 票

代表者印	経 理 責任者印
------	-------------

項 目	2 資料購入費
金 額	5, 8 5 0 円
内 容	月刊「保育情報」9か月号分
目 的	保育の情報を知り、当市の施策に生かしていくため。
支 出 先	全国保育団体連絡会
支払年月日	2 0 1 8 年 1 月 1 5 日
その他特記事項 (参加者・人数等) 支払いは2018年1月号～12月号分の支払いだったので、2018年1月号～3月号までは平成29年度政務活動費で支出済み。残りの2018年4月号～12月号の9か月号分のみ支出となる。そのため支出年月日が2018年1月15日となっている。	

— 領収書 (明細) 貼付欄 —

出納簿記入済 印	
----------	--

領 収 証 日本共産党市議団 若林志津子 様 No. _____

★ ¥ 5,850 -

但 月刊「保育情報」2018.4月号～2018.12月号分2冊

2018 年 1 月 1 5 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額等 (%)	

収 入 印 紙

コクヨ ウケ-1097

全国保育団体

〒162-0837 東京都新宿区納戸町2
TEL(03)6265-3171 FAX(03)






別紙

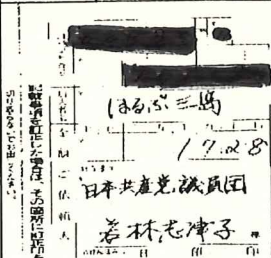
領収書等貼付用紙

項目	資料購入費費	内容	月刊「保育情報」9か月分	
領収書等貼付欄				
2017年12月7日				
請 求 書				
11384001				
日本共産党市議団 若林志津子 様				
〒162-0837 東京都新宿区新大塚2-3-3 全国保育団体連絡会 代表 上野七子 TEL : 03-6265-3171				
下記のとおり御請求申し上げます				
合計金額(税込) ￥5,850-				
品 目		数 量	単 価	金 額
月刊『保育情報』 2018年4月号～2018年12月号		1冊 ×9ヶ月	650円	5,850円

支 出 伝 票

		代表者印 	経 理 責任者印 
項 目	2 資料購入費		
金 額	1, 7 2 8 円		
内 容	戦争の真実 1冊		
目 的	平和憲法の中で暮らす私たちは戦争を起こさない努力が必要。そのために戦争の真実を知り、日常生活や施策で平和を維持するために何ができるかを知り、施策に活かしていくため。		
支 出 先	全国ほるぷ三島センター		
支払年月日	2 0 1 8 年 6 月 1 5 日		
その他特記事項 (参加者・人数等)			
— 領収書 (明細) 貼付欄 —		出納簿記入済 印 	

ご 利 用 明 細 票

お取扱日	店 番	取扱番号
30-06-15		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*1,728	料金 *80
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*1,810	
おつり	*2	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します!		

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	戦争の真実
----	-------	----	-------

納品書 2018年 6月 8日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様

全国ほるぷ三島センター
田村弘 様
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1 戦争の真実	1冊		1728	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
合計			1728	
税率 %		消費税額等	税込合計金額	1728

コクヨ ウ-333

請求書 2018年 6月 8日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様




全国ほるぷ三島センター
田村弘 様
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1 戦争の真実	1冊		1728	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
合計			1728	
税率 %		消費税額等	税込合計金額	1728

コクヨ ウ-333

支 出 伝 票

		代表者印 	経 理 責任者印 
項 目	2 資料購入費		
金 額	600 円		
内 容	土地登記簿取得するための収入印紙代		
目 的	上井出地区で問題のある空き家の所有者情報を調査するために土地登記簿を取得。		
支 出 先	富士宮市		
支払年月日	2018 年 5 月 2 日		
その他特記事項 (参加者・人数等)			
— 領収書 (明細) 貼付欄 —		出納簿記入済 印 	

受 領 書

日本共産党議員団
渡辺佳正様

¥ 600

ただし、収入印紙代として受領いたしました。






© 富士宮市さくやちゃん

ありがとうございました。

30. 5. 2

〒418-8601
静岡県富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 会計管理局
Tel (0544)22-1176

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 資料購入費				
金 額	1, 8 0 0 円				
内 容	土地登記簿取得するための収入印紙代				
目 的	上井出地区で問題のある空き家の所有者情報を調査するために土地登記簿を取得。				
支 出 先	富士宮市				
支払年月日	2 0 1 8 年 5 月 3 1 日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書 (明細) 貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	土地登記簿を取得するための収入印紙代
----	-------	----	--------------------

領収書等貼付欄

受領書

日本共産党議員団
渡辺佳正様

¥ 600

ただし、収入印紙代として受領いたしました。



富士宮市ぐくやちゃん

30. 5. 31

ありがとうございました。

〒418-8601
静岡県富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 会計管理局
TEL (0544)22-1176

受領書

日本共産党議員団
渡辺佳正様

¥1,200-

ただし、収入印紙代として受領いたしました。






富士宮市ぐくやちゃん

30. 5. 31

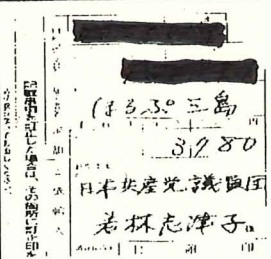
ありがとうございました。

〒418-8601
静岡県富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 会計管理局
TEL (0544)22-1176

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印		
項 目	2 資料購入費					
金 額	3, 8 6 0 円					
内 容	「現代史と現代認識に関する調査」報告書他2冊					
目 的	現代史と現代認識をどのように受け止めているのかを知ることや自治体労働者の働き方などについて知り、施策に生かすため。					
支 出 先	全国ほるぷ三島センター					
支払年月日	2018年7月19日					
その他特記事項 (参加者・人数等) 季刊 自治と分権 第70号 1, 080円 季刊 自治と分権 第71号 1, 080円 「現代史と現代認識に関する調査」報告書 1, 620円 合 計 3, 780円 振込手数料 80円						
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済	印	

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-07-19		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*3,780	料金 *80
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*4,000	
おつり	*140	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

 印紙税申告納
 付につき趣町
 税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	「現代史と現代認識に関する調査」報告書他2冊
----	-------	----	------------------------

領収書等貼付欄

納品書 2018年7月4日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団

様

全国ほるぷ三島センター
田村弘
〒411-0815 三島市安久町1-6
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
1 季刊 自治と分権 第70号	1冊		1,080	
2 季刊 自治と分権 第71号	1冊		1,080	
3 「現代史と現代認識に関する調査」報告書	1冊		1,620	
4				
5				
6				
7				
合計			3,780	
税率 %		消費税額等	税込合計金額	¥ 3,780

コクヨ U-333

請求書 2018年7月4日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団

様

全国ほるぷ三島センター
田村弘
〒411-0815 三島市安久町1-6
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
1 季刊 自治と分権 第70号	1冊		1,080	
2 季刊 自治と分権 第71号	1冊		1,080	
3 「現代史と現代認識に関する調査」報告書	1冊		1,620	
4				
5				
6				
7				
合計			3,780	
税率 %		消費税額等	税込合計金額	¥ 3,780

コクヨ U-333

支 出 伝 票

代表者印	経 理 責任者印
------	-------------

項 目	3 会議費
金 額	60,648円
内 容	地方議員研究会主催のセミナー参加費
目 的	「人口減少・地域消滅の時代における医療・介護・健康政策」を受講して、本格的な少子高齢化社会における医療・介護など社会保障政策について学ぶため
支 出 先	地方議員研究会
支払年月日	2018年7月5日
その他特記事項 (参加者・人数等) 4講座の受講料が60,000円 (1講座が15,000円) 振込手数料 648円 合計 60,648円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印	
----------	--

お取扱明細票




富士宮信用金庫

お取扱日	お取扱店番・受付番号
30 07 05	
お取引店	口座番号
お取引金額	万円 6 千円 1 500円 100円 50円 0
お取引内容	振込
手数料	¥648 通帳員
時刻	14:44
説明コード	お取引後残高

お取引人
シヤチホウキインケンキョウカイ様
おつり ¥352*
フジノミヤシキカイ ワタナベヨシマサ
様




お支払人
印紙税納付済

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費				
金 額	35,020円				
内 容	地方議員研究会主催のセミナー参加旅費				
目 的	「人口減少・地域消滅の時代における医療・介護・健康施策」に関連して、4つの講座を受講する				
支 出 先	渡辺佳正				
支払年月日	2018年8月3日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

旅行命令（依頼）書

起 案	2018年7月 10日			決 裁	2018年7月12日				
承 認 者	会派 代表者 印			予 算 項 目	会議費				
	所 属	職 (補職) 名	氏 名	印	備 考				
1	日本共産党議員団	議員	渡辺 佳正						
2									
3									
4									
5									
用 務 ・ 目 的	人口減少・地域消滅の時代における医療・介護・健康政策に関連して 4つの講座を受講するため								
用 務 地	宿 泊 地		出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日					
東京都中央区	東京都中央区		2018年8月7日	2018年8月8日					
備 考									
復 命									
承 認 者	会派 代表者 印								
出 発 年 月 日	2018年8月7日		帰 省 年 月 日	2018年8月8日					
旅 行 先	東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング TKP東京駅ハザードカンファレンスセンター								
復 命									
	鉄 道 賃	特急料金	急 行 料 金	バ ス	航 空 賃 (実費)	日 当	宿 泊 料		合 計
	J R ・ 私 鉄	通 ・ 関 ・ 繁				2 日	1 夜		
1	5,180 円	6,400 円		340 円		6,600 円	16,500		35,020 円
2									
3									
4									
5									

旅費計算書(政務活動費)

会議費

参加者： 日本共産党議員団
渡辺佳正議員

研修： 人口減少・地域消滅の時代における医療・介護・健康政策

7日 午前 人口減少社会における持続可能な医療・介護を考える

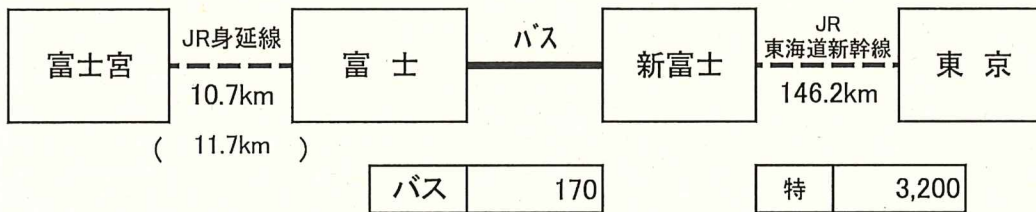
7日 午後 本格的少子高齢社会における社会保障政策を考える

8日 午前 人口減少・地域消滅の時代における地方議会改革

8日 午後 本格的少子高齢社会における介護保険と健康政策

会場： TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター(東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング)

- 平成30年8月7日(火) (往復) ※繁忙期
～ 平成30年8月8日(水)



JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	J R	5,180 円	運賃 A	11,920 円 × 1 人 = 11,920 円
	私鉄	円		日当
特急料金	通常	円		
	閑散	円		
	繁忙	6,400 円	宿泊料	16,500 円 × 1 夜 × 1 人 = 16,500 円
航空運賃	料金	円		
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,920 円	旅費合計	35,020 円/人 × 1 人 = 35,020 円

※旅費計算表に基づく

参加費：15,000円 × 4講座 = 60,000円

研修報告書

会派名 日本共産党議員団

研修年月日	2018年8月7日～8月8日
研修名	人口減少・地域消滅の時代における医療・介護・健康政策
参加者	渡辺佳正
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>「人口減少社会における持続可能な医療・介護を考える」 「本格的少子高齢社会における社会保障政策を考える」 「人口減少・地域消滅の時代における地方議会改革」 「本格的少子高齢社会における介護保険と健康政策」</p> <p>上記の4講座を2日間にわたって受講しました。 4講座とも、「人口減少・本格的少子高齢化」というキーワードで関連し、重なる部分もありましたが、4つの講座を受講することで、人口減少・少子高齢化が日本社会と医療介護政策に及ぼす影響の大きさを深く理解できました。</p> <p>本格的な人口減少社会がこれから長期間にわたって進展する中で、自治体にとって最重要指標は「合計特殊出生率」であることが繰り返し強調されました。</p> <p>富士宮市が現在1.5～1.6の間にある合計特殊出生率を2.0以上にすることができれば、30年後には人口減少を止めて、人口維持または増加に転じることができそうですが、2.0以下にとどまる限り今後100年以上にわたって人口減少が続き、100年後に富士宮市の人口は4万人台まで減少する可能性があります。</p> <p>そういう中で、日本はおろか世界が経験したことのない超少子高齢化社会で、医療と介護の需要は30年後に向かって爆発的に拡大する一方で、医療・介護を担う人材の絶対的な不足が確実に予測され、これまでのあらゆる常識が通用しない時代になります。これからは、医療介護の人材をいかに集めるかが自治体にとって最重要課題になります。</p> <p>自治体病院として富士宮市立病院が果たす役割はさらに大きくなりますが、医師・看護師の確保にこれまで以上に力を注ぐために、病院職員定数条例の見直し、勤務環境改善、研修充実などに取り組む必要があります。</p> <p>介護事業は、基本的に民間事業所が担っていますが、介護職の処遇改善を大きく進めるとともに、市として介護人材の育成に力を注ぐために、市の予算で介護職研修補助金を確保することも大切で</p>

す。

また、皆保険制度の根幹をなす国民健康保険事業と、今後の介護制度でいっそう重要な役割を果たす地域包括ケアについて、国保の被保険者に過重な負担を負わせないために、市の法定外繰り入れをやみくもに廃止することはよくないし、地域包括ケアセンターの配置職員を相談件数に応じて増員することも大切です。

さらに、大きく変わりつつある介護保険制度と健康づくり政策を市役所内で担当する専門職を増員配置することも大切です。昨今の行政改革や地方分権の流れで、自治体の職員削減・人件費削減が自治体にとって至上命題のようになっていますが、これからの人口減少・超少子高齢社会では、医療・福祉・介護の人材育成に力を入れなければ、富士宮市民は市内で安心して年をとり、人生の最期を迎えることができません。

こういう激動を迎える時代に、自治体の職員は時代の変化に対応するための研修を保証する予算が十分確保されていません。だからこそ、議員は政務活動費を有効に活用して研修や視察で情報取得に努め、頑張っている職員を後押しし、効果的な提案を議会で発言する必要があります。

医療介護の分野では、財源不足よりマンパワー不足の方が現実には大問題となります。職員には専門性が問われ、いったん医療介護の部署に配属されたら、20年は張り付けるような人事配置方針が求められます。特に、介護部門に十分な数の専門職がいなければ、市場原理に委ねられる介護保険制度により、市民の介護保険料負担と市・県・国の負担は果てしなく増え続けることとなります。専門職には、介護事業者や高齢者とのコミュニケーション力と分析力が求められます。




医療の問題で、講師の興味深い指摘がありました。静岡県、特に富士医療圏は人口当たりの医師数が全国平均の半分くらいであり、医師不足の深刻さが叫ばれています。普通なら、この医師偏在を何とかして改善しようとするのが当然です。なぜ、そのような動きが強く進められていないのでしょうか。それは、全国的に見て、医師が多いことが健康寿命の長さや医療費抑制になっていないからだ。講師は指摘します。全国には、悪徳の利益追求型の民間医療機関がたくさん存在し、たいしたことのない病気でも入院させて、医療機関・介護施設に高齢者を亡くなるまで縛り付ける傾向があるといえます。適正規模の病床数と医師数の重要性を講師は強調していました。私にとっては、「目から鱗」の指摘でした。

健康政策では、これまで「メタボ」の問題が強調されてきましたが、超高齢社会では、むしろやせすぎ、虚弱体質の方が重要であるそうです。少しくらい太っていた方がよい。重要なのは「筋肉」であると言っています。日常生活の中で運動、特に歩く習慣を身に着けることが大切。そのためにも、「自治体として、高齢者が街中で歩いてみたいと思わせる仕掛けづくりが大切。面白い取り組みとして、埼玉県のイオンショッピングセンターでは、店内にウォーキングコースが整備され、歩いたことが証明された買い物客には、スタ

ンプカードが贈られるなどのインセンティブづくりが行われている」と紹介していました。

また、オーラルフレイル（口腔健康の脆弱さ）が高齢者の大きな問題であり、健康長寿歯科検診の重要性が強調されました。富士宮市でも、「口の健康から全身の健康を」をキャッチフレーズに取り組むべきだと感じました。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費				
金 額	15,220円				
内 容	第20回都市経営セミナー参加旅費				
目 的	「モビリティ政策による持続可能なまちづくり」をテーマに公共交通の再生に取り組む事例などを知り、施策に活かすため。				
支 出 先	若林志津子				
支払年月日	2018年8月6日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

旅費計算書(政務活動費)

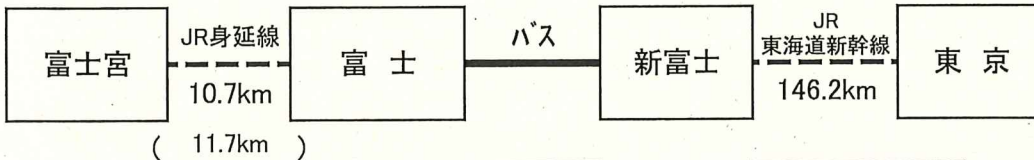
会議費

参加者: 日本共産党議員団
若林志津子議員

研修: 第20回都市経営セミナー

会場: 日本都市センター会館(都市センターホテル)5階 会議室オリオン
(東京都千代田区平河町2-4-1)

● 平成 30 年 8 月 20 日(月) (往復) ※繁忙期



バス	170
----	-----

特	3,200
---	-------

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,180 円	運賃 A	11,920 円 × 1 人 = 11,920 円
	私鉄	円		日当
特急料金	通常	円		
	閑散	円		
航空運賃	繁忙	6,400 円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
	料金	円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,920 円	旅費合計	15,220 円/人 × 1 人 = 15,220 円

※旅費計算表に基づく

研修報告書

		会派名	日本共産党議員団
研修年月日	平成30年8月20日		
研修名	第20回都市経営セミナー 「モビリティ政策による持続可能なまちづくり」		
参加者	若林志津子		
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>1. 基調講演 モビリティ政策による持続可能なまちづくり 講師 谷口 守氏 (筑波大学 システム情報系社会工学域教授)</p> <p>・2007年ガイドライン化、2014年都市再生特別措置法等の一部を改正する法律などの紹介をし、昭和50年代から平成24年の「路線バス輸送人員の減少」のグラフ、当時のバス路線の状況を話された。</p> <p>各自治体へのアンケート、公共交通政策担当職員数のグラフ、支出総額などの分析結果を示した。</p> <p>四日市市、松本電鉄、姫路市、高松市、岐阜市などの事例を紹介した。</p> <p>コンパクトシティへの意識調査、実現への障害など分析し、レクチャー前と後の理解度のグラフを示し、意識の違いを示した。</p> <p>当市でのコンパクトシティへの取り組みは都会と違い、市域が広い中で、それが良い改善策かまだ確信が持てない。</p> <p>2. LRT整備を軸とした公共交通の再編と持続可能なまちづくりについての事例報告。</p> <p>講師 吉田信博 (宇都宮市副市長)</p> <p>・宇都宮市は面積416.85km²、人口519,802人。</p> <p>マイカーに依存し、公共交通の衰退を招いた。ほとんどの年代で車移動が8割超となる。「公共交通を選択できる都市に」を掲げ、ネットワーク型コンパクトシティを未来都市像とした。郊外の地域交通の整備で約23万人をカバーし、地域包括ケアとの一体化をめざす。またLRT沿線のバス路線を再編し150便増便した。25年かけLRT構想を実現してきた。バス事業者との協議が難航する中で、バス事業者との協働がスタートした。全国初の運行会社宇都宮ライトレール(株)を創り、宣伝、啓発、道路拡幅、様々なメディアの活用、地権者への説明などに取り組み実現をした。</p>		




研修報告書

No.2

会派名 日本共産党議員団




<p>研 修 年 月 日</p>	<p>H30年8月20日</p>
<p>研 修 名</p>	<p>第20回都市経営セミナー 「モビリティ政策による持続可能なまちづくり」</p>
<p>参 加 者</p>	<p>若林志津子</p>
<p>研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)</p>	<p>事例報告2 えちぜん鉄道、福井鉄道にたいする福井市の取り組み 講師 酒井敏雄 (福井市 都市戦略部次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井市は県庁所在地 人口264,000人、面積536km²。 えちぜん鉄道、福井鉄道の利用者は着実に増加している。 福井都市圏の自動車依存度は76.6%で全国トップクラス。 買い物目的の流れは、福井駅周辺から郊外商業施設へ大きく変化している。 <p>H12年京福電車で衝突事故、H13年にも2回目の事故。 その後、えちぜん鉄道(株)設立。京福鉄道からえちぜん鉄道に事業譲渡、H14年～23年度の10年間で113,6億円支援決定。H24～H33年度の10年間で44億円支援決定。 えちぜん鉄道は新駅設置、国の補助金を活用し、低床型車両2編成を導入。 福井鉄道にたいする支援。平成17年度に多額の減損損失を計上。H21年10年間で55億円の支援決定。H30年～34年の5年間で30億円支援決定。駅周辺にまとめるまちづくりの観点で行っている。相互乗り入れなど行い、利用者が増えている。 既存の鉄道会社への補助金が住民の合意を得られるのか、得られたのか疑問に思う。</p> <p>パネルディスカッション「地域公共交通の持続可能な運営に向けた連携の実現—ドイツを事例として— 土方まりこ (交通経済研究所 主任研究員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の制度の下では、地域公共交通の維持は困難となっている。 ・住民の足の確保に向け、自治体がどのように対応していくのが厳しく問われている。 ・持続可能なモビリティ政策を実現するために、自治体は新たな役割を担うべきではないか。 <p>上記のような考え方にに基づき、問題提起をされた。 まとめとして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通を維持していくためには、我が国の政策的な枠組み再考されることが望まれるが、相応な時間がかかる。 ドイツの運輸連合が具現化しているような連携の実現に取り組むことは有意義なのは。 <p>*いろいろな事例があるが、当市にはどれが合うのかはっきりと結論が出せない。もっと勉強が必要と感じた。</p>

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費				
金 額	15,220円				
内 容	「公共交通の担い手確保方策」の研修参加旅費				
目 的	交通事業者、ドライバー、福祉有償、互助運送等の維持・確保・改善と開発戦略について学び、施策に生かすため。				
支 出 先	渡辺佳正				
支払年月日	2018年8月15日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

旅行命令（依頼）書

起案	2018年 7月20日			決裁	2018年 7月23日			
承認者	会派代表者印			予算項目	会議費			
	所属	職(補職)名	氏名	印	備考			
1	日本共産党議員団	市議会議員	渡辺佳正					
2								
3								
用務・目的	「公共交通の担い手確保方策」の研修に参加し、交通事業者、ドライバー、福祉有償、互助運送等の維持・確保・改善と開発戦略について学び、施策に生かすため。							
用務地	宿泊地		出発年月日	帰省年月日				
東京都千代田区			2018年8月22日	2018年8月22日				
備考								
復 命								
承認者	会派代表者印							
出発年月日	2018年 8月22日		帰省年月日	2018年 8月22日				
旅行先	東京都千代田区 日本教育会館							
復命	別紙報告書の通り							
	鉄道賃	特急料金	急行料金	バス	航空賃(実費)	日当 1日	宿泊料 夜	合計
	J R・私鉄	通・閑・繁						
1	5,180	6,400		340		3,300		15,220
2								
3								
4								
5								

旅費計算書(政務活動費)

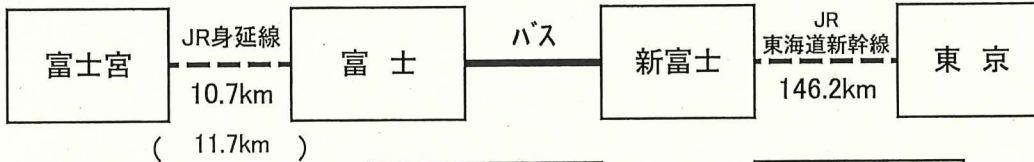
会議費

参加者: 日本共産党議員団
渡辺佳正議員

研修: 公共交通の担い手確保方策

会場: 日本教育会館会議室
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

● 平成 30 年 8 月 22 日 (水) (往復) ※繁忙期



バス 170

特 3,200

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	J R	5,180 円	運賃 A	11,920 円 × 1 人 = 11,920 円
	私鉄	円		日 当
特急料金	通常	円		
	閑散	円		
	繁忙	6,400 円	宿 泊 料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
航空運賃	料金	円		
		円		
車賃(バス)		340 円		
		円		
1人往復運賃合計 A		11,920 円	旅費合計	15,220 円/人 × 1 人 = 15,220 円

※旅費計算表に基づく

研修負担金: 25,000円

研修報告書

会派名 日本共産党議員団

研修年月日	平成30年8月22日(水)
研修名	深刻化する人手不足への処方箋 公共交通の担い手確保方策 交通事業者、ドライバー、福祉有償・互助運送等の維持・確保・改善と開発戦略
参加者	渡辺佳正
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>交通ジャーナリスト、福島大学准教授、NPO 法人理事長、秦野市高齢介護課課長の4人の講師が、それぞれの立場から、全国に共通する公共交通の課題について講演してくれました。</p> <p>交通ジャーナリストの鈴木文彦氏は、公共交通の担い手であるドライバーの不足について、全国的な現状、要因、ドライバー確保の取り組みなどの観点から話しました。</p> <p>福島大学准教授の吉田樹氏は、公共交通の担い手不足について、事業者任せでは問題は解決しない、「人ごと」では「くらしの足」を守れないという観点から、都道府県、地方公共団体、交通事業者、および一般市民の責務と役割を果たすことが大事だと話しました。</p> <p>NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワークの清水弘子理事長は、自らが関わってきた移動サービス・助け合い交通（福祉有償運送）の経験をもとに、移動サービスの活動事例を紹介し、福祉有償運送の運営と課題について話しました。</p> <p>秦野市の高齢介護担当課長の石川貴美子氏は、市の福祉部門と交通部門の連携による移動ニーズへの対応について話しました。</p> <p>4名の講師が各1時間30分の枠でそれぞれの観点から話した内容は、それなりに興味深い点もありましたが、4つの講演を有機的に結びつけるキーワードや政策などが不明瞭だと感じました。</p> <p>ドライバー不足や超高齢社会への対応が最重要課題であることは共通する講演内容ですが、1つ1つの講演をもう少し深く理解するためには、各1時間30分の講演は短すぎると感じました。</p> <p>富士宮市の公共交通問題に適用できる取り組みとしては、</p> <ol style="list-style-type: none">1. 市と交通事業者が連携したドライバー養成2. 交通空白地域における NPO や地域団体による市運営の有償運送

3. 市の福祉部門と公共交通部門の連携による高齢者移動ニーズへの対応
などが可能だと思います。

いずれの取り組みも、市単独でできることではなく、事業者、地域住民、高齢者など交通弱者との連携、意見交換などを通じてはじめて方向性が見いだせるものばかりです。

人口減少・超高齢社会における公共交通の問題は、今後5～10年後くらいをめどに、さらに深刻化してくると思われませんが、富士宮市は将来を見据えてあらゆる方策の可能性を模索し、富士宮市にあった公共交通の在り方を、単一的な方向からではなく、複眼的な視点で考え、実現していく必要があると思います。

支 出 伝 票

	代表者印	●	経 理 責任者印	●
項 目	3 会議費			
金 額	25,000円			
内 容	公共交通の担い手確保方策の研修参加費			
目 的	交通事業者、ドライバー、福祉有償、互助運送等の維持・確保・改善と開発戦略について学び、施策に生かしていくため。			
支 出 先	地域科学研究会			
支 払 年 月 日	2018年8月22日			
その他特記事項 (参加者・人数等) 参加者：渡辺佳正議員				
— 領収書等貼付欄 —	出納簿記入済 印			●

領 収 証

No. 034




高七宮市議会 日本共産党議員 殿

金 額									
			7	2	5	0	0	0	—

但し 公共交通の担い手確保方策
 上記金額正に領収いたしました セミナー参加費として
 2018年8月22日

〒102-0082 東京都千代田区千代田6-4
 TEL03 (3234) 1231 FAX03 (3234) 1232
 株式会社 **地 域 科 学 研 究 会**
 代表取締役 富 美 雄

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 資料購入費				
金 額	2, 7 8 0 円				
内 容	「地域医療を支える自治体病院」他1冊				
目 的	地域医療と自治体病院の在り方、社会保障切り捨てに 対しての対策などを知り、施策に生かしていくため。				
支 出 先	全国ほるぷ三島センター				
支払年月日	2018年7月31日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 地域医療を支える自治体病院 1, 5 1 2 円 Dr. 本田の社会保障切り捨て日本への処方せん 1, 1 8 8 円 振込手数料 8 0 円 合 計 2, 7 8 0 円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済	印 

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号		
30-07-31				
取扱店				
払込口座				
払込金額	*2,700	料金 *80		
<table border="1"> <tr> <td>振替受付票</td> </tr> <tr> <td> 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行) </td> </tr> </table>			振替受付票	払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
振替受付票				
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)				
<table border="1"> <tr> <td> 振替 振替金額 2700 振替人 日本政策投資銀行 </td> </tr> </table>			振替 振替金額 2700 振替人 日本政策投資銀行	
振替 振替金額 2700 振替人 日本政策投資銀行				
入金額	*3,000			
おつり	*220			
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！				

 印紙税申告納
 付につき趣町
 税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	「地域医療を支える自治体病院」他1冊
----	-------	----	--------------------

領収書等貼付欄

納品書 2018年 7月 27日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様
下記のとおり納品いたしました

全国ほるぷ三島センター
田村弘 様
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0559-77-2379

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1. DR. 本田の社会保障切り捨て 日本への処方せん	1冊		1188	
2. 地域医療を支える自治体病院	1冊		1512	
3.				
4.				
5.				
6.				
7.				
合計			2700	
税率	%	消費税額等	税込合計金額	2700

支 出 伝 票

		代表者印	●	経 理 責任者印	●
項 目	2 資料購入費				
金 額	600円				
内 容	土地登記簿取得するための収入印紙代				
目 的	市民からの相談に対応するために土地登記簿を取得。				
支 出 先	富士宮市役所				
支払年月日	2018年8月1日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
					出納簿記入済 印
					●

— 領収書等貼付欄 —

受 領 書

日本共産党 議員団
渡辺 佳正様

¥ 600

ただし、収入印紙代として受領いたしました。






©富士宮市くやちゃん

ありがとうございました。

30. 8. 1

〒418-8601
静岡県富士宮市弓沢町150番地
富士宮市役所 会計管理局
TEL (0544)22-1176

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 資料購入費				
金 額	8, 288円				
内 容	「災害の時代に立ち向かう」他3冊				
目 的	災害対応、自治体財政、業者政策、水道の民営化などを学び、当市の施策に生かすため。				
支 出 先	全国ほるぷ三島センター				
支払年月日	平成30年9月17日				
その他特記事項（参加者・人数等） 水道の民営化・広域化を考える 1, 836円 災害の時代に立ち向かう 2, 484円 データベースで読み解く自治体財政 1, 728円 小さくても輝く街の業者たち 2, 160円 振込手数料 80円 合 計 8, 288円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-09-17		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*8,208	料金 *80
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
振替金額	8,208	
振替元	日本共産党三島支部	
振替人	若林志津子	
入金額	*10,000	
おつり	*1,712	
ゆうちょ口座間送金は10月1日から月2回目以降、料金がかかります。		

 印紙税申告納付につき趣町
 税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	「災害の時代に立ち向かう」他3冊
----	-------	----	------------------

請求書 2018年 9月 14日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様

全国ほるぷ三島センター
田村弘道
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1 水道の民営化・広域化の考え	1冊		1836	
2 災害の時代に立ち向かう	1冊		2484	
3 データベースで読み解く 自治体財政	1冊		1728	
4 小さくても輝く街の業者たち	1冊		2160	
5				
6				
7				
合計			8208	

税率	%	消費税額等	税込合計金額	¥ 8208
----	---	-------	--------	--------

コクヨ U-333

納品書 2018年 9月 14日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様

全国ほるぷ三島センター
田村弘道
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0559-77-2379




下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1 水道の民営化・広域化の考え	1冊		1836	
2 災害の時代に立ち向かう	1冊		2484	
3 データベースで読み解く 自治体財政	1冊		1728	
4 小さくても輝く街の業者たち	1冊		2160	
5				
6				
7				
合計			8208	

税率	%	消費税額等	税込合計金額	¥ 8208
----	---	-------	--------	--------




コクヨ U-333

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費				
金 額	10,480円				
内 容	第32回日本高齢者大会 IN 熱海への参加旅費				
目 的	高齢者の方々の実態と問題の解決策について学び、 当市の施策に生かすため				
支 出 先	若林志津子				
支払年月日	2018年11月12日				
その他特記事項（参加者・人数等） 若林志津子議員					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

旅行命令（依頼）書

起 案	2018年10月10日	決 裁	2018年10月23日					
承 認 者	会派代表者印		予 算 項 目	会議費				
	所 属	職（補職）名	氏 名	印	備 考			
1	日本共産党議員団	市議会議員	若林志津子					
2								
3								
用 務 ・ 目 的	第32回日本高齢者大会 in 熱海							
	用 務 地	宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日				
	静岡県熱海市	静岡県熱海市	2018年11月25日	2018年11月26日				
備 考	2日間往復日帰り							
復 命								
承 認 者	会派代表者印							
出 発 年 月 日	2018年11月25日	帰 省 年 月 日	2018年11月26日					
旅 行 先	静岡県熱海市 ニューフジャホテル							
復 命	別紙報告書の通り							
	鉄 道 賃	特急料金	急行料金	バ ス	航 空 賃 (実費)	日 当 2 日	宿 泊 料 夜	合 計
	J R ・ 私鉄	通 ・ 閑 ・ 繁						
1	3,880					6,600		10,480
2								
3								
4								
5								

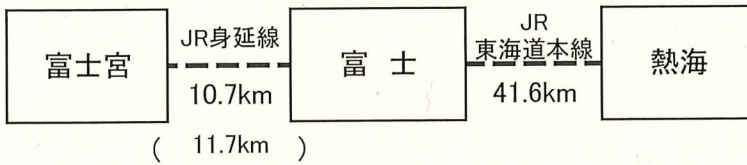
旅費計算書(政務活動費)

会議費

参加者: 日本共産党議員団
若林志津子議員

研修: 第32回日本高齢者大会in熱海
会場: ニューフジヤホテル(熱海市銀座町1-16)

- 平成30年11月25日(月) (往復) ※通常期
- 平成30年11月26日(火) (往復) ※通常期



JR運賃営業キロ	
	53.3 Km
	970 円
バス	0 円

鉄道賃	J R	1,940 円	運賃 A	1,940 円 × 1 人 × 2 日 = 3,880 円
	私鉄	円	日当	3,300 円 × 2 日 × 1 人 = 6,600 円
特急料金	通常	円		
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		円		
		円		
1人往復運賃合計 A		1,940 円	旅費合計	10,480 円/人 × 1 人 = 10,480 円

※旅費計算表に基づく

研修報告書

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">会派名</td> <td style="padding: 2px 5px;">日本共産党議員団</td> </tr> </table>		会派名	日本共産党議員団
会派名	日本共産党議員団		
研 修 年 月 日	平成30年11月25日～26日		
研 修 名	第32回日本高齢者大会 in 熱海		
参 加 者	若林志津子		
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>1日目 「人と人との絆はやみのなかで輝く希望」 同志社大学大学院教授 浜 矩子氏の講演 わかりやすい話し方と的確なものの言い方に、時には会場が笑いの渦で埋まり、説得力にうなずきながらの講演会でした。</p> <p>現在、世界経済を大いに揺れ動かすものが3つあり、キーワードは「3つの綱引き」として</p> <p>1つ目は「光と闇」二つの勢力の綱引き。第1次世界大戦後に現れた全体主義・排外的な思想は、当時の若者の多くの支持を集めた。いま安倍首相は戦後レジュームからの脱却を進め、再び戦前の枠組みの復活を進めようとしている。</p> <p>帝国主義を復活させようとする勢力と、基本的人権・自由・同志的絆を大切にする勢力との綱引きがある。</p> <p>2つ目の綱引きは「グローバル対反グローバル」の綱引き。いま日本だけでなく世界に広がる格差と貧困の深化は、グローバル化の影響と考えられている。注意が必要なこととしてグローバル化に反対の立場をとることは、全体主義・排外的な勢力との親和性が高まる恐れがある。グローバル化をうまくハンドリングすれば、一人一人が輝く時代にすることが可能。グローバル化の時代とは、だれも一人では生きられない、隣人同士、隣国同士が強く関連しお互いを支えあう世界。</p> <p>「自己責任」「一国主義」を強く推し進めることは、反グローバル化を推し進める。私たちは今こそ日本国憲法前文からグローバル時代にどのように生きていくか学ぶことが求められる。</p> <p>3つ目の綱引きは「愛国と愛僕」との綱引き。本当の愛国者と偽物の愛国者を見分けること。偽りの愛国者の特徴は2つある。一つは「強い日本を取り戻す」など聞きたいと思うことを言ってくれる人、耳障りのいいことを言ってくれる人です。2つ目は敵が誰かを教えてくれる人、悪いのは外国人、など誰かをハッキリと悪者だと明言する人。このような人を見たら注意が必要。</p> <p>最後に新約聖書「ヨハネによる福音書」の冒頭部分を紹介し</p>		

研修報告書

た。「初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。(中略)光はやみのなかに輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。」

人と人との結びつきをひろげようとする勢力が必ず勝利することを話して講演を終わりました。

2日目は「憲法25条を守り社会保障としての皆保険制度の充実を！」の分科会に参加しました。

1. 国民皆保険制度の3つの原則、3つの制度

①第1の原則

公的医療保険は社会保険として「強制加入」することが前提。国民に保険証が交付され、公的医療保険による医療を受ける権利が保障されることが前提。

②第2の原則

国民の受療の権利を保障し全国統一の質の高い給付と公的医療保険に加入していても、必要な時に保険証一枚で給付が受けられる制度。

③第3の原則

必要な医療は全て保険で給付されることが前提。

④3つの原則を支える3つの制度

- イ.「社会保険制度」として、国、企業、国民の3者による拠出と国が運営に責任を持つ
- ロ.「診療報酬支払制度」を通じて、同じ医療・投薬は地域や医療機関の大小にとって金額が変わらない
- ハ.「提供体制」の拡充で医療機関がなく受診することができないなどの地域格差を生まない供給体制

2. 社会保障制度改革推進法は憲法25条の「解釈改憲」

3. 国民健康保険が「国民皆保険制度」の根幹

4. 国民健康保険はどう変わったか

5. さらなる自然増の抑制、負担増へ

6. 微弱すぎる日本のセーフティネット

7. 財源は企業の内部留保と富裕層への適正な課税で

についてデータを元に学んだ。

研修報告書

2日目は「憲法25条を守り社会保障としての皆保険制度の充実を！」の分科会に参加しました。

1. 国民皆保険制度の3つの原則、3つの制度

①第1の原則

公的医療保険は社会保険として「強制加入」することが前提。国民に保険証が交付され、公的医療保険による医療を受ける権利が保障されることが前提。

②第2の原則

国民の受療の権利を保障し全国統一の質の高い給付と公的医療保険に加入していても、必要な時に保険証一枚で給付が受けられる制度。

③第3の原則

必要な医療は全て保険で給付されることが前提。

④3つの原則を支える3つの制度

イ、「社会保険制度」として、国、企業、国民の3者による拠出と国が運営に責任を持つ

ロ、「診療報酬支払制度」を通じて、同じ医療・投薬は地域や医療機関の大小にとって金額が変わらない

ハ、「提供体制」の拡充で医療機関がなく受診することができないなどの地域格差を生まない供給体制

2. 社会保障制度改革推進法は憲法25条の「解釈改憲」

3. 国民健康保険が「国民皆保険制度」の根幹

4. 国民健康保険はどう変わったか




5. さらなる自然増の抑制、負担増へ

6. 微弱すぎる日本のセーフティネット

7. 財源は企業の内部留保と富裕層への適正な課税で

についてデータを元に学んだ。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 会議費				
金 額	14,000円				
内 容	研修会の講師謝礼				
目 的	日米通商協定 (FTA) が酪農家、市民に与える影響および酪農・畜産・耕種農家の努力が実る農政にするにはなどについて研修を行う。				
支 出 先	鈴木 宣弘氏				
支払年月日	2018年11月22日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

研修計画書




2018.11.19

日本共産党議員団

1. 研修名 日米貿易協定交渉とは？富士宮の農業と食をどう守る！
2. 日時 2018. 11. 25 (日) 午後1時～3時
- 3 場所 富士開拓農業協同組合・研修室
住所 富士宮市上井出2233
TEL 0544-54-0300
4. 講師 鈴木 宣弘氏 (東京大学教授)
5. 講演内容 日米通商交渉 (FTA) が酪農家・市民に与える影響
酪農・畜産・耕種農家の努力が実る農政にするにはなどについて。
6. 入場料 無料
7. 参加対象者 酪農関係者、市民50名程度

上記の内容で講師への謝礼・交通費を政務活動費で支出して行います。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費				
金 額	11,520円				
内 容	研修会講師交通費				
目 的	2018.11.25開催の研修会に来ていただくための交通費				
支 出 先	鈴木 宣弘氏				
支払年月日	2018.11.22				
その他特記事項 (参加者・人数等) JR 東京駅から JR 富士宮までの往復運賃					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

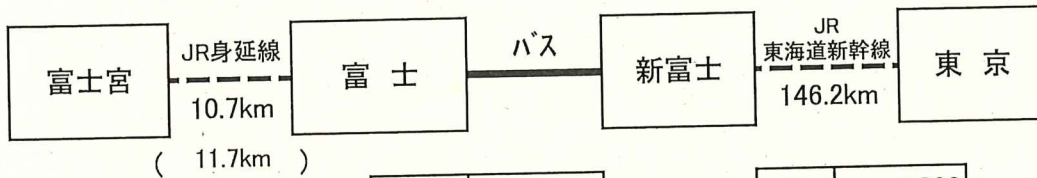
旅費計算書(政務活動費)

会議費

研修:

会場:

● 平成30年11月25日(日) (往復) ※通常期



バス 170

特 3,000

JR運賃営業キロ	
	157.9 Km
	2,590 円
バス	170 円

鉄道賃	JR	5,180 円	運賃 A	11,520 円 × 1 人 = 11,520 円		
	私鉄	円				
特急料金	通常	円	日当	円 × 日 × 人 = 0 円		
	閑散	円				
	繁忙	6,000 円				
航空運賃	料金	円	宿泊料	円 × 夜 × 人 = 0 円		
		円				
車賃(バス)		340 円				
		円				
1人往復運賃合計 A		11,520 円	旅費合計	11,520 円/人 × 1 人 = 11,520 円		

※旅費計算表に基づく

支 出 伝 票

代表者印	経 理 責任者印
------	-------------

項 目	2 資料購入費
金 額	4, 292円
内 容	「保育白書 2018年版」ほか1冊
目 的	保育内容や福祉施策についての知識を得るため
支 出 先	^{全国} ほるぷ三島センター
支払年月日	2018年12月7日
その他特記事項 (参加者・人数等) 保育白書2018年版 2, 916円 新・お役立ちトク本 1, 296円 振込手数料 80円 <hr/> 合計 4, 292円	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取扱番号
30-12-07	23432	39300
取扱店	[Redacted]	
払込口座	[Redacted]	
払込金額	*4,212	料金 *80
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
[Redacted] ほるぷ三島 42/2 日本共産党 若林志津子		
入金額	*4,302	
おつり	*10	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	「保育白書」他1冊
----	-------	----	-----------

領収書等貼付欄

納品書 2018年11月12日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団

様

全国ほるぷ三島センター
田村弘道
〒411-0815 三島市安久町1-1
TEL・FAX 0559-77-2379

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜 (税込))	摘要
1 保育白書 2018年版	1冊		2,916	
2 新・お役立ちトク本	1冊		1,296	
3				
4				
5				
6				
7				
合計			4,212	
税率	%	消費税額等	税込合計金額	¥4,212

請求書 2018年11月12日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団




様

全国ほるぷ三島センター
田村弘道
〒411-0815 三島市安久町1-1
TEL・FAX 0559-77-2379

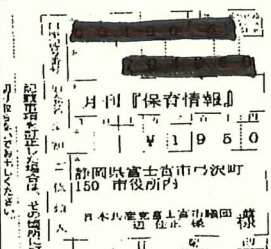
下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜 (税込))	摘要
1 保育白書 2018年版	1冊		2,916	
2 新・お役立ちトク本	1冊		1,296	
3				
4				
5				
6				
7				
合計			4,212	
税率	%	消費税額等	税込合計金額	¥4,212

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 資料購入費				
金 額	1,950円				
内 容	月間「保育情報」2019.1~3月号まで				
目 的	保育の情報を得て施策に生かすため				
支 出 先	全国保育団体連絡会				
支払年月日	2018年12月17日				
その他特記事項 (参加者・人数等)					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取扱番号
30-12-17		
取扱店		
払込口座		
払込金額	*1,950	料金 *0
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*2,000	
おつり	*50	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	月間「保育情報」2019. 1～3月号まで
領収書等貼付欄			

2018年12月4日

請 求 書

日本共産党富士宮市議団 渡辺 佳正 様

全国保育園
代表 上野




〒162-0837 東京都新宿区
TEL : 03-6265-3171

下記のとおりご請求申し上げます







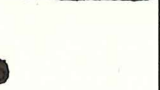
合計金額 (税込) ￥1,950—			
号 数	数量	単 価	金 額
月刊『保育情報』 2019年1月号～2019年3月号	3 冊	650円	1,950円

※ 今年1月にご連絡いただきましたとおり、購読期間を4月号～翌年3月号に変更いたしましたので、この度のご請求は2019年3月号までとなります。
2019年4月号からのご購読につきましては、3月にご案内いたします。

支 出 伝 票




代表者印 		経 理 責任者印 	
項 目	3 会議費		
金 額	30,216円		
内 容	第46回市町村議会議員研修会静岡参加費		
目 的	2019年度政府予算案と地方財政の課題、「自治体戦略2040構想」と地方自治、減災まちづくりと自治体の役割などについて学び市政に生かすため		
支 出 先	(株)自治体研究社		
支払年月日	2018年12月17日		
その他特記事項 (参加者・人数等) 若林志津子 参加費 30,000円 振込手数料 216円 合計 30,216円 (振込総額) 29日弁当代 1,000円 (自己負担)			
— 領収書等貼付欄 —		出納簿記入済 印 	

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
30-12-17		通帳送金
記 号		番 号
		
取扱番号	お取引金額	
	*31,000	
	残高	
		
カ) シチタイケンキョウシヤ		
送金料金		*216円
振込予定日		30-12-17
ワカハヤシヅコ046		

ご利用いただきましてありがとうございました。
 ゆうちょ銀行

支 出 伝 票

	代表者印		経 理 責任者印	
項 目	3 会議費			
金 額	6, 6 6 0円			
内 容	第 46 回市町村議会議員研修会 in 静岡の参加旅費			
目 的	2019 年度政府予算と地方財政、2040 構想と地方自治体 減災のまちづくりなどを学び当市に活かすために参加			
支 出 先	若林志津子			
支払年月日	平成 3 1 年 1 月 2 5 日			
その他特記事項 (参加者・人数等) 若林志津子				
— 領収書等貼付欄 —			出納簿記入済 印	

別紙のとおり

旅行命令（依頼）書

起案	31年 1月 24日			決裁	31年 1月 25日			
承認者	会派代表者印	●		予算項目	会議費			
	所属	職(補職)名	氏名		印	備考		
1	日本共産党議員団	議員	若林 志津子		●			
2								
3								
4								
5								
用務・目的	「第46回市町村議会 議員研修会 in 静岡」に参加。 2019年度政府予算と地方財政、2040構想と地方自治体減災のまちづくりなどを学び当市に生かすため。							
用務地	宿泊地		出発年月日		帰省年月日			
静岡市葵区			31年1月28日・29日		31年1月28日・29日			
備考								
復 命								
承認者	会派代表者印	●						
出発年月日	31年 1月 28日・29日			帰省年月日	31年 1月 28日・29日			
旅行先	静岡市葵区黒金町20-8 静岡商工会議所/静岡市葵区御幸町11-8 <small>レイアップ御幸町ビル5・6・7階 CSA会議室</small>							
復命	別紙報告書のとおり							
	鉄道賃	特急料金	急行料金	バス	航空賃(実費)	日当	宿泊料	合計
	JR・私鉄	通・閑・繁				2日	夜	
1	3,360					3,300		6,660
2								
3								
4								
5								

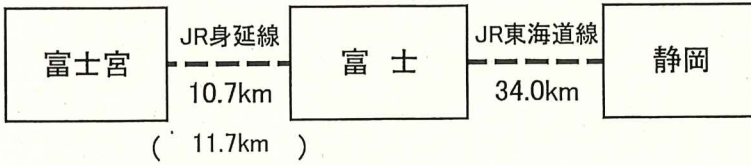
旅費計算書(政務活動費)

会議費

参加者: 日本共産党議員団
若林 志津子議員

研修: 第46回市町村議会 議員研修会in静岡
会場: 静岡商工会議所・レイアップ御幸町ビルCSA会議室

- 平成31年1月28日(月) (往復)
- 平成31年1月29日(火) (往復)



JR運賃営業キロ	
45.7 Km	
840 円	
バス	0 円

鉄道賃	JR	1,680 円	運賃 A	1,680 円 × 2 日 × 1 人 = 3,360 円	
	私鉄	円		日当	1,650 円 × 2 日 × 1 人 = 3,300 円
特急料金	通常	円			
	閑散	円			
	繁忙	円			
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円	
		円			
車賃(バス)		円			
		円			
1人往復運賃合計 A		1,680 円	旅費合計	6,660 円/人 × 1 人 = 6,660 円	

※旅費計算表に基づく

研修報告書

会派名	日本共産党議員団
-----	----------

研 修 年 月 日	平成31年 1月28日、29日
研 修 名	第46回市町村議会議員研修会
参 加 者	若林志津子
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>1日目 講演「2019年度政府予算案と地方財政の課題」 講師 川瀬 憲子（静岡大学人文科学部経済学科教授） パワーポイントを使いながらの講演でした。</p> <p>日本の現状として少子高齢化、グローバル化、所得格差と地域間格差の拡大、ワーキングプア、官製ワーキングプア、相対的貧困率の高さと子どもの貧困があるとして、特に相対的貧困率はOECDの中でメキシコ、トルコ、アメリカに次いでワースト4位（2012年）6人に一人が貧困（122万円以下）とのこと。</p> <p>1995年から2014年の政策を述べ、新年度の政府予算と地方財政の話しとなった。</p> <p>国税と地方税の割合は「三位一体改革」前の水準となっていることと各国との比較を示された。</p> <p>国民負担率の国際比較、国民負担率、税収の内訳、国・地方の税源配分などのグラフを見て、新年度予算の中味に入っていた。</p> <p>最大規模の予算であること（100兆円を突破）、防衛費の推移が最高額を更新（5.3兆円）、社会保障関係費伸びの抑制、子ども・子育て支援新制度、社会保障・税の一体改革、医療・介護総合法、生活保護、地方財政計画の概要を話された。</p> <p>地方交付税のトップランナー方式や地方交付税算出方法などについてと「地方創生」について各地の事例を示された。</p> <p>公共施設等適正管理推進事業債や合併後の財政の特徴など静岡市の事例を基に合併後の防災の話へ進み、東日本大震災と復興交付金や福島のその後の状況について復興予算がどうだったのかの検証を示された。</p> <p>まとめとしては以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 軍縮経済への通・公共事業の根本的な編成替え ・ 基本的人権の保障、セーフティネットの構築 ・ 国と地方を通じた税・社会保障負担の公平性 ・ 地方自治体の財政を確立するために <ul style="list-style-type: none"> 地方交付税配分決定の民主化 地方における会計制度の改革と情報公開の徹底 市民参加の促進、財政民主主義の徹底 ・ 自治体財政分析のすすめ

研修報告書

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">会派名</td> <td style="padding: 2px 5px;">日本共産党議員団</td> </tr> </table>		会派名	日本共産党議員団
会派名	日本共産党議員団		
研修年月日	平成31年 1月28日、29日		
研修名	第46回市町村議会議員研修会		
参加者	若林志津子		
研修内容 (概要、特色、効果、課題等)	<p>1日目の講演「自治体戦略 2040 構想」と地方自治 -人口減少時代の地方自治・自治体のあり方- 白藤 博行 (専修大学) 政府の作った未来投資戦略 2018 概要の資料に沿って話された。社会の発展は農業→工業→情報→AIとしている。「公共私による暮らしの維持」として新たな「公」としてプラットフォームの役割だけを担わせる仕組みを作ろうとしているとの指摘。</p> <p>新たな自治体行政の基本的な考え方は地方自治体の意思決定をなくし、機能だけの自治体に変貌させていくとの結論だった。2040 構想の話しを聞いたのは初めてなので、勉強不足を痛感した。遠くない将来の話なのに国民全体のものになっていない中で、政府、財界、教育界などで話されているが、日本全体をどういう方向へ持って行くかの重要なことをまた政府主導で決めているのかとがっかりしたとともに、私たちの暮らしはどうなるのだろうと不安を感じた。社会の発展は人類の幸せのためにあるべきで、「公務員をはじめ働く人を、AIに置き換えて人はいらぬ」となる未来が遠くないことに“それでいいのか”と思う。人口減少だからAIに置き換えるのは本末転倒で、ますます働き場がなくなれば結婚も出産も希望しても出来ない状況になるのではと考えてしまう。AIに多額の投資をするなら、今、非正規で働かざるを得ない若者にこそ投資をすべきで、それでこそ日本の少子化も未来も明るくなるのではと、財界主導の 2040 構想に腹が立ちながら聞いていた。また内容について勉強します。</p> <p>2日目 選科B 減災まちづくりと自治体の役割 講師 室崎 益輝 (よしてる) 兵庫県立大学大学院教授 パワーポイントを使い話された。</p> <p>歴史の中での災害のあり方を冒頭話され、経済が弱くなると自然災害が増えることを神戸大学のガードマンの雇用形態が変わり、正規→非正規→委託→いなくなると例を示した。公務員も同じで面積が広ければ比例して職員は必要と話された。(当市もそのような考え方が必要では)</p> <p>災害を減らす努力をしてきたが、また増える時期となっているとのこと。今までの防災の考え方は災害を抑え込んできたが津波の例で7mの堤防を作った→堤防は壊れる→コミュニティの力が大事ということが減災の考え方。</p> <p>普段の訓練も同じことをやっていると応用が効かなくなる。事後のありかたとして「何でも行政がやってくれる」と思ってし</p>		

まう。




そのほかに減災まちづくり、まちづくりの留意点、地区防災計画、自治体の役割と責任など話された。

最後の言葉として「議論していくこと、自分の思っていることを素直にいうこと。命に関することではひとつになれるのであきらめないこと。大学の先生の力を引き出してアドバイスをもらうこと」とのことでした。

事例発表として尼崎市と静岡市（旧清水市）からそれぞれの自治体が抱えている状況について話がありました。

話しを聞いて「防災は奥が深い」と改めて思いました。色々なことを想定し、どう防げるかの気持ちを常に持ち続けていくこと、職員、市民それぞれの立場でできることをやるということが、減災につながるとよくわかりました。また提案していきたいです。

支 出 伝 票

		代表者印		経 理 責任者印	
項 目	2 資料購入費				
金 額	7, 3 3 0円				
内 容	「地域交通政策づくり入門」他4冊				
目 的	地域交通、自治体戦略2040構想、2040構想に どう取り組むか、災害に立ち向かう人づくり、福島の 原発災害避難自治体の現況と復興などを学ぶため				
支 出 先	(株)自治体研究社				
支払年月日	平成31年1月29日				
その他特記事項 (参加者・人数等) 地域交通政策づくり入門 1, 7 2 0円 「自治体戦略2040構想」と地方自治 1, 0 8 0円 災害に立ち向かう人づくり 3, 7 8 0円 自治体戦略2040構想にどう取り組む 3 5 0円 いま、福島は!! 原発災害避難自治体の現況と復興・自治の課題 4 0 0円					
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済 印	

別紙のとおり

別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	地域交通政策づくり入門他4冊
----	-------	----	----------------

領収書等貼付欄

領 収 書

日本共産党議員団
若林 様

2019年 1月28日

¥ 1,720 -

但し 書籍
代として上記正に領収いたしました

自治体問題研究所

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123

TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5943



領 収 書

日本共産党議員団 若林 様

2019年 1月29日

¥ 5,610 -

但し 書籍
代として上記正に領収いたしました

株式会社 自治体研究社

代表取締役 長平 弘

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123

TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933



別紙

領収書等貼付用紙

項目	資料購入費	内容	「豪雨災害と自治体」ほか2冊
----	-------	----	----------------

領収書等貼付欄

納品書 2019年3月6日

No. _____

日本共産党
富士宮市議団 様
下記のとおり納品いたしました

全国はるぶ三島センター
田村弘道
〒411-0815 三島市安久町1-8
TEL・FAX 0569-77-2379

品名	数量	単価	金額 (税抜)	税込	摘要
1 人口減少時代の自治体政策	1冊		1296	1535	3888
2 豪雨災害と自治体	1冊		1728		
3 公文書問題と日本の病理	1冊		864		
4 隠れ共産党宣言	1冊		1944		
5					
6					
7					
合計			5832		

税率	%	消費税等	税込合計金額	¥ 5832
----	---	------	--------	--------

支 出 伝 票

		代表者印	●	経 理 責任者印	●	
項 目	2 資料購入費					
金 額	8, 4 8 0円					
内 容	全国農業新聞購読料					
目 的	農業のことを知り市の政策に活かすため					
支 出 先	(一社) 静岡県農業会議					
支払年月日	平成31年3月7日					
その他特記事項 (参加者・人数等) 平成30年4月から平成31年3月まで 8, 400円 振り込み数料 80円 <hr/> 合 計 8, 480円						
— 領収書等貼付欄 —				出納簿記入済	印	●

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
31-03-07	●	●
取扱店	●	
払込口座	●	
払込金額	*8,400	料金 *80
(一社) 静岡県農業会議 〒410-0000 静岡市清水区 日本共産党静岡支部 藤辺 健正		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*10,080	
おつり	*1,600	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

印紙税申告納付につき幾町税務署承認済

支 出 伝 票

代表者印	経 理 責任者印
------	-------------

項 目	2 資料購入費
金 額	7, 2 0 0 円
内 容	商工新聞購読料
目 的	全国で取り組まれている小売店、中小企業の政策などを参考にし、当市の施策に活かすため
支 出 先	富士宮民主商工会
支払年月日	平成31年3月14日
その他特記事項 (参加者・人数等) 2018年4月から2019年3月まで	

— 領収書等貼付欄 —

出納簿記入済 印

領 収 証
 日本共産党
 議員団 様
 No. _____
 平成31年3月14日

金 額	百	拾	万	千	百	拾	円
			7	2	0	0	

会 費	
そ の 他	
新 聞 代	7,200
交流会費等	
C P	
共 済	

2018.4月 ~ 2019.3月
3717円

富士宮民主商
 〒418-0005 静岡県富士宮市
 ☎(0544)24-
 Fax

領収書

日本共産党議員団様

平成31年3月15日

9,540円

内訳	「議会と自治体」	@780	11	8,580
	//	@960	1	960
	合 計			9,540

(2018年4月から2019年3月分として、上記の金額たしかにいただきました。

日本共産党東部地区委員会

〒410-0312 沼津市原698-1

TEL 

FAX 

地区委員長 五十嵐 博 